

第16回 第3分科会会議録(概要)		場 所	新宿区役所第1分庁舎 研修室
日 時	平成18年2月7日 午後6時30分～午後9時00分	記録者	【学生補助員】 宇野澤、佐々山
		責任者	区事務局(黒澤)
<p>会議出席者：44名 傍聴者0名 (区民委員：31名 学識委員：2名 区職員：8名 コンサル：3名)</p>			
<p>配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3分科会(第16回)次第</li> <li>・中間発表会(2月19日)当日のことについて</li> <li>・中間とりまとめ報告</li> <li>・提言書提出までのスケジュール(案)</li> <li>・第3分科会(第15回)議事録</li> <li>・平成17年度 新宿区区民意識調査要約版</li> </ul> <p>進行内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中間発表会について</li> <li>2 配布資料の確認</li> <li>3 発表についての概要</li> <li>4 今後の進め方について</li> </ol> <p>会議内容【発言者】 : 区民委員、 : 学識委員、 : 区職員 : コンサル</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中間発表会について <ul style="list-style-type: none"> <li>: それでは始めさせていただきます。まず最初に2月19日の件についてお話しします。リーダーの方は9時集合ですが、一般の方は9時45分集合、10時開始という形になりますので、みなさん大体45分を目安においでください。持ち物ですが、区民会議が始まったときにプラスチックの名札を皆さんに配っていると思います。それを必ず持参してください。第3分科会の場合、まち歩きをした名札にいれて掲げるような形を取ります。容器に関しては、当日黒澤さんの方で用意してくれますので、中の札だけ必ずご持参ください。それと特にご注意いただきたいことが、牛込筆筈区民ホールの会場で、後ろのほうで段になった席になっているんですが、そこをお昼休みの間に平らにします。その際に椅子に荷物を置いていかれますと椅子が壊れてしまう場合があります。その場合荷物を置いた方が全額弁償ということになりますので、12時半頃になるとは思います。出るときには荷物を全部持って出てください。その後昼休みが始まって30分経ちますと今度は第2部の分科会別のステージを作る形になりますので、皆さんできるだけお手伝いいただいて、早めに準備したいと思いますので、よろしくお願いたします。第2部の方になりますとそれぞれ役割がありまして、リーダーとしての役</li> </ul> </li> </ol>			

割は私達でやらせていただきます。9班で発表をさせていただきます。受付を3班。朝受付がありますのでよろしくお願いいいたします。それから第2部になりまして、5, 6, 7班から各1名。先日リーダー会議の時にどなたが出るか今日中に教えてくださいとお願いしてありますので、本日終了までに黒澤さんの方にお伝えください。ブースでの意見収集担当として2, 4班の方、1人ずつ宜しくお願ひします。特にブース別になったときの意見収集におきまして、他の分科会に意見を聴きに行く人を決め、なおかつ他の分科会から聞かれたときに答える人をどうするかという問題がございます。これは各リーダーさんに考えてきてくださいとお願いしてありますが、先生からの意見もありまして、質問をしに行く方も決めた方がいいのではないかという話になりました。それで、当日にならないとどういうことを言うのかわかりませんので、何とも言えないんですが、質問をしに行きたいという方、各班一人ずつ、お手伝いの方以外の方で決めておいてください。第2部になりますとホワイトボードに2枚、補足説明の用紙を作ることができます。内容が全く決まっていますが、9班で発表をしていただく補足に使うという案がまず一つ。それから、各班で4ページの報告を作ったものでは足りない、そこにどうしても使いたいという意見がありましたら使うのも可能です。後はまち歩きの内容を貼る。その3つの案がありますがご意見ございませんか。9班どうですか。補足説明で必要ですか。

: 補足というか。

: 作っていただいている報告資料、それは40ページの方に載りますので、それ以外にも貼りたいという意見があればどうですか。

: 基本的にはいりません。

: 他の班で4枚の資料を作って貰っていますが、とてもそれじゃ足りない。使いたいという意見があれば手を挙げていただくとありがたいのですがどうですか。

: 2班は必要。3, 4, 5班はいらない。6班はどうですか。わからない。7, 8, 9班もいらない。そうすると今のところ2班と6班。2つで模造紙一枚分ぐらい。そうしましたら2班と6班で模造紙一枚分ぐらいを作ってください形をとって、もう一枚はまち歩きの資料が40ページの資料にも入りませんので、是非作っていただきたいと思うんですがいかがでしょうか。賛成の方拍手をお願いします。

(拍手)

: では、模造紙1枚分を魅力あるものにしていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

: ちょっといいですか。

: はい。

: まち歩きを折角したので繋げていってもらいたい。全体、新宿区でループになるように。

: そのようにお願いします。ほかに何か意見はありますか。では、全体を繋ぐような形のデザインでよろしくお願いいたします。

2 配布資料の確認

:( 配布資料の確認 )

3 発表についての概要

: 私の方で皆様のこれまでの一連の議論と班に分かれてからの議論を前半にメモを見ながら、思い出しながら出しましたけれども、基本的に班分けしてその中で議論されたことを基本にして、若干これを全体の方からもってきたものに挟み込み、私の判断ですが、ストーリーを流すために補い、コメント的に項目を増やして資料を作ってみました。言い回しが仰々しい格好になっているかもしれませんが、見ていただいて言いすぎだというところがあれば、意見をいただきたいと思います。発表については時間が20分となっていますので、手元の資料を配っていただけるそうですから、ポイントだけに全体を絞って、当日は発表するという格好になると思います。各班についてのコメントが大体2分、全体についてのコメントが2分なので、全体でちょうど20分ということで収まります。19分にベルが鳴って、21分を過ぎたら電源を落とすと言われていきますから、20分を守らないといけないとの事ですので、後半急ぐことになるかもしれません。今日は練習がてらやらせていただきたいと思っています。これから始めさせていただきます。

( 発表 )

: 以上です。

( 拍手 )

: 概ねで7~8分オーバーしている。7分ぐらい縮める努力をしたいと思います。どちらかというと言語から頂いていたものをまとめて、それから全体の議論の中で提案の前の段階の視点とか書いてあるようなところが、いろんな立場でいろんな議論があったと思いますのでそれも合わせてまとめられないかと思ひまして、こんな形に少し作らせていただきましたが、時間もないし少しコンパクトにしなきゃいけないというのがあるのですが、とりあえず各班ごとに、むしろこれを強調して欲しいとか、この辺が落ちていたというのがありましたらお知らせいただければと思います。当日パワーポイントは手元の資料と変えるのはいいかなと思っていますので、できるだけ対応させていただきたいと思っています。それからご覧のように文字ばかりで、もっと絵を入れた方がいいのかなと思っていたのですが、あまりにも内容が多すぎて絵を入れるとやっぱりこれは一時間ものだなと思いますので、もっと絵一枚でうちの班はこうまとめていくのが良いんだというのがありましたらデータをいただければ適宜差し替えさせていただきます。よろしくお願ひします。何かありますか。では後ほど。

: 今日のメインはこれなんです。今日せっかくの機会ですから言っていたかいないと中間発表までこのままになってしまいます。それから、後で申し上げようと思っていたのですが、中間発表の前は今日が最後になります。九つのグループに分かれて詳細に議論していただいたのですが、今日でこの九つのグループは一応解散という形になります。従って今日の、今までの議論をきちっとまとめてくださったのですが、たくさん入れ過ぎたような印象も僕にはあるので、ここ削ってもいい、そういうことを言うだけでありがたいので、まあリーダーの方々をよく個別のことも知っているし全体の議論も知っているの、一つずつ位一応聞かせていただいて、すぐにここで答えできないと思うのでそれはまた事務局とやるということにしてご意見だけ、今日この発表を聞いていただいてちょっと意見がある、やはり言うていただいた方が後で言われても困りますので、今日の段階でいかがでしょうか。

: 議論してからではないと。

: そうですね。でもあまり長く時間はとれませんが10分ぐらい。どうします。

: これが中心テーマというのは分かるのですが、これを半分に煮詰めるというような形に何とかできないでしょうか。

: 盛りだくさん過ぎると、こういうことを議論してこなかった人には何も伝わらないという逆な意味になってしまいます。だから少しずつ省いていって、本当に言いたいことに絞った方がいいと思います。

: 時間がなかったもので、圧縮できない状態です。ですから、全て言う必要はないと今思っています。結局資料を頂いたままで私の方で作りながら組み立てたものですから、ほんとにこれだけは言うて欲しいというものだけでも、大きく丸をしていただいて、それを中心にもう一回作り直すというのもいいのかなと思っていますので、言うていただいた方がいい。いずれにしろ先ほどの時間が7分ぐらい多いですので、短くしなければいけないと思っています。

: 僕の勝手な意見ですが、何かちょっとダブルところがあるのでどちらかで一枚にして、もう一つはリーダー会議のときに各グループで、これは一つ事業として具体像を場所でもいいし、こんな形でと提案していただいたので、そこだけに焦点を当てて、要は九つ何か頭に残っていると、そういう風なものもいいかなと思うのだけれど、それだけでは難しいと思っています。

: 事業については、私前回出なかったのが恐縮ですが、前回具体的に議論されたことを、具体的な事業としてリストアップしようとされたと思うんです。それを一生懸命追おうとしているので、いっぱいになってしまった。かなりの量がありましたので、できるだけそれを盛り込みながら全体的な調整をするということをやりましたので、増える方向で減る方向には行かなかったということです。とにかくこれがマックスですから、ちょっとこれは削っても良い。あるいは、文章

を残して欲しいけれども説明はしなくて良いというように優先順位をつけていただきたい。

: では10分という話ですから、各グループでよろしくをお願いします。

(グループ討議)

: 今の発表に対するコメントを議論したい。2、3分で。模範を1班から。

: 作って頂いた資料に対して、何一つ文句はないのですが、時間を短縮するという意味で、1班としては賑わい、魅力的な賑わいという部分を含めて、景観行政団体としての立場を確立してほしい、既に申請は出ているらしいのですが、これが通れば、ユビキタスにしても高さ制限などすべてのうちの分科会にかかわること全部に活用できるようなこととして、景観行政団体、東京都に下請けみたいな形でしか取っていないので、「新宿区として立場を確立してください」と、そのことだけ言って頂ければうちの班は結構です。残りのことにしましてはせっかく作っていただいたので、映していただければいいのかなと思うのと、視点だということ、9つしゃべっていただいているので、その前の9つに分けられた部分、この部分は見せるだけでいいのかなと思うのですが。あとで文章にしますが、景観行政団体という事だけ言っていただければ結構です。以上です。

: 歴史と文化ですが、一番初めのページの提案検討の立脚点という中で、補完性の原則の上でという言葉がちょっと舌足らずだと思って、消していただいても意味が通じるのではないかと思いました。次のページで歴史と文化ということになっていますが、ハードソフトともに美しく潤いのある誇りの持てる地域整備を実践するということですが、真にもってそうなのですが、もっと具体的に先ほどお渡ししました資料の一番上に書いてある基本的考え方ということを出してあります。「新宿の土地の歴史と人間の活躍、産業の活躍を元とした、持続可能な創造都市づくりを目指す」とお願いしたい。もうひとつは具体的な地域課題と解決のための新しい事業提案と次のページですが、新宿の森作りとして、藩邸跡地などを利用した」という言葉を入れていただきたい。それから、「7つの森から14(都市)の森へ」とお願いいたします。「街中の園芸スポットの整備」これは言っていないのでとっていただきたい。「緑を守り育てるトラスト基金等の新たな財源作り」との中に「信託型の税金の使用など」を入れていただければありがたいと思います。以上です。

: 私たちのグループも時間を減らすという意味で、視点の3で住まいと暮らし、全部で5行あるのですが、1行目と高齢単身の行を削除してください。そうすると5行が3行になります。下の事業提案などで同じようなことが出ています。4行目のやさしい地域コミュニティ、これは3ブロックは住まいと暮らしでユニバーサルデザインの時間を割いて協議をしたので、優しいという言葉の代わ

りに、ユニバーサルな地域コミュニティという風に入れ変えてください。これで大分時間が減るのではないかと思います。よろしくをお願いします。

- : ユニバーサルな。説明はユニバーサルデザインに基づくということですよ。
- : 地域というのに、ユニバーサルデザインというと、道具とか、そういうイメージになってしまう。
- : ユニバーサルとデザインが結びついてわかるので、ユニバーサルな地域コミュニティって何を想像するだろう、英語の出来る人は。
- : では、ユニバーサルを入れるということで。
- : 超高層は視点はそのまま話さず見せるだけで結構です。その後の「超高層建築の定例についての調整システム作り」この点だけ話していただければ結構です。それから、個人的に各分科会のコミュニティや子育て、緑や文化といろいろな分科会がありますね。その分科会では割とソフトな部分と話していると思います。例えば、住まいと暮らしの優しい地域コミュニティ、そういうのはコミュニティをやっているところが提案することで、こちらはハードの部分の提案なので、視点の中でソフトの話はダブるような気がしてしょうがないと思います。以上です。
- : グループリーダーの代わりに話をします。こちらが言いたいことが、「車社会からの方向転換」という言葉に代えてほしくないです。ですから、ある程度こちらで書いてお渡しします。先に資料的なものでまとめたものが頭に入ってきて、それに一言説明くらいの項目にしていきたいです。一番残念なことは「道のユニバーサルデザイン化」と一言で言われてしまうと私たちが書いた絵が意味がなくなってしまうので、道のデザインを入れて、PPのほうはヘッドの車から人間と言うのを入れて5項目か6項目くらいに抑えて作ります。それでご説明をお願いします。
- : 視点6の方ですが、6つありますが1番最初はカット。それと下の「様々な弱者を意識した」という点はほかの部会でも話されているのでカットをお願いします。6つが4つになる。それと具体的な地域課題というところの地域の視点云々という項目の下の地区内備蓄はそのまま入れてください。強調するところとして、「自主防災組織の所に防災アドバイザーの支援・教育」というのがありますが、自主防災組織に移してください。3番目の地域のアイディンティティという項目は要りません。最後の赤いところだけお願いします。地域防災計画復興計画と整合したマスタープランそれをお願いします。その次の多発する犯罪は入れてください。その次の高齢者のための安全のため、これはカットをお願いします。バリアフリーこれは違う問題になるのでカットをお願いします。地域組織やNPOこれもダブっているということで結構です。その下の「外国人居住の非常時の支援方法」これを入れてください。以上お願いします。

- : 街並み景観のところでは1班と同じに「景観法を活用した地域の景観ルールを作成する」ということをメインに謳いたと思います。頭に5点出ていますが、3番目だけは違うことを言っていますが、あとの4つは地域から提案された景観計画を策定するということと言えます。その後の「具体的な地域の課題」のところも2番目の「景観マスタープランの策定」というところと1番最後の「新宿区景観計画の策定」というところはダブっているので、これはその前にその地域から提案された「景観計画を策定する」という事を述べることで言ってしまうと思います。そんなところです。
- : 問題は各グループとも説明のポイントだけということで、「区民の地元の人たちのニーズを重視した再整理」ということと、「それに伴ったしっかりした維持管理の制度を新しく構築していく」とひとつ簡単に説明していただきたい。それで後、新しい提案ということで、私どもが資料を用意するので、その他付随する事項に関しては、お渡しする資料を見てくださいということで、最初に話しますので、それは理解していただければと思います。それで新しい提案ということで、サポーター制度という中に全部含めて、一切合切、維持管理ということ改めて新しい仕組みを作りたいということにして。それでひとつ提案で西口のロータリーを立体化にするとひとつ提案事項として、一言話していただければと思います。新しい法人として、新宿区内にも模範的な公園みたいなものを作るという1つの目玉を考えてみたいと、それを一言言っていただければよいと思います。後のことはまとめて言っていただければ、文章としていいのですが、説明として一言で済むと思います。よろしくどうぞ。
- : 9班は視点と提案というのがダブっていますので、まとめるということで整理します。以上です。
- : 色々ご提案ありがとうございます。あとは話す山下さん中心に我々事務局と少しやり取りをしてお任せいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。仮にちょっと不満があったり、入らなかつたりしても、中間発表なので、その後の最終に向けて報告書をきちっと纏めますので、その中でご議論していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。山下さんもどうぞ、あと残された期間でよろしくお願いします。それでは中間発表の内容についてはよろしいですね。それでは次なるテーマに。
- : 先ほど他のグループに質問に行く場合にどのような内容でやるのか、その辺ちょっと説明していただきたい。
- : 他の分科会の発表があります、コミュニティや子育てなど色々あります。それに対して僕らが考えている、例えば防災の立場で他を見て「こういう意見は無いの」「何で入れないの」と質問をしに行く方、我々が考えている「そうでない、こういう意見もあるんじゃないの」ということを一応各班一人ずつ決めてい

だければと思います。逆に言いますとそういうことを他から聞かれて答える人もです。うちだけが9班ありますので9人テーブルに並ぶのかという問題もあります。他は大体3人程度だと思のですが、うちはジャンルが別々にありますから9人並ぶと、テーブルが2つ3つしかありませんので、待っている人だけで満杯になってしまう。1時半から5時までという形になっていますから、その間ずっと居なくてはならないとすると各班一人ではしんどいかなとも思うので、途中で交代していただくとか、その辺も含めて考えていかないといけないと思います。質問はそういう意味で、自分が考えているのと違う意見しか出てこなかったときに、「なんでこういうのがないの」とか、思ってもいなかったことが出てきたときに、「どうしてそういうのがあるの」というのを聞きに行けばいいかなと思うのですが、そういう形はいかがですか。

- : この例えば安全安心だったら、このテーマで質問すればいいのですか。
- : そうです。基本はそれでいいです。
- : 今のとおりでいいと思うのですが、結局、第3分科会我々以外に5つの分科会があります。第3分科会は何度も言っているようにハードなことを最終的には提案することなので、全ての分科会と中間発表会以降も調整していかなくてはならないので、中間発表の後の交流会でも最低1人や2人ある分科会に乗り込んで、「こういう問題が関係していきますよね」、「これはどうなんですかね」とお話ししていただいた方がいいのではないかと考えています。それは来ていただく方に勿論きちっとお話しするのも当然ですが聞くことも。例えば、住まいと暮らしというテーマは絶対的に第1分科会の子育てや第2分科会の健康・高齢者の話と関連するので、相手の方に行って今までこっちで議論した内容と若干交流するということが必要なので一人でもいいし、二人で行くなど、時間をずらして行ってもいい。
- : 結局、この前おっしゃったのは自由に他の分科会に行っていきたい事を言って帰ってくればいいのではないかとそういうこともあったのですが、でも第3分科会はその後が結構大変だから、一応この分科会からは、「このことは最低言っておきたい」というのがあるのではないかとと思うので、もし次の5分とか10分許されるのなら、「一番関連する分科会はここかもしれない、だからここに行こう」と、このことだけは伝えておこうと当日A4の意見カードが配られるそうだから。それでお時間の無い方は、そこに第1分科会宛にこんなことを検討してほしいと書いて。それで、ポストに入れるだけでもいいそうです。各コーナーにはポストがあるので。でも、時間があるのならばどんなことを書いたのか意見交換をしてきていただくとありがたい。実は我々も、そのような形で他の分科会から、カードが来る訳です。ですから、そのあと交流会の場で出来る範囲のことは整理するのですが、その後中間発表以降それを受けて、これは今ま



で議論していなかった視点だとか、これは十分にしていたとか、ちょっと整理をして次のステップに行こうと思うので、来ていただく方とそれから行く方と整理していただけたらありがたいと思うのですが。どの分科会に「こんなこと言おうか」、「じゃ僕言うよ」とかそんな程度でいいと思うのですが、よろしいですか。では5分程度お話し合いをお願いします。

- : なぜ僕が聞きたいかという、中間発表以降の各分科会同士の調整が、結構、頭にありまして、ちょっと聞かせていただきたいと思います。
- : 1班としましては、第5分科会、産業に対する、質問の内容は今日担当が休んでいるものから改めてですが、　　さんに行っていたかこうと思っています。以上です。
- : ユビキタスなどですか。
- : その辺です。
- : 第2班はブースに座っていると行われましたので、私はブースに座っていただき皆様のご意見を承って、それから　　さんが攻めの方に行って、第5分科会で攻めてくるという役割分担です。
- : 4班の超高層は意見収集担当なのでもっぱらそれに専任したいと思います。ちょっと私の勘ではハードの方に意見が集中してしまうのではないかと思います。心配していますので、人手も3人か4人出して、紙に書いたもの以外に、その人が何を言いたいのか見極めたいと思います。
- : 3班です。とりあえず第1分科会子育て・教育、第2分科会福祉・高齢者・障害者。その発表の内容を聞いて、どちらかに、あるいは両方聞きたい事がありましたら、私たちのグループは受付なので私も含めて時間が空きますので「全員でその場で意見集約して、出来れば全員で行こう」と決まりました。
- : 発言者は当日何もしません。それで　　さんが城を構えて、　　さんが攻めに行く。5以外は全部攻めに行くそうです。私はすみません。他の分科会でちょっと違うことをやっているの、当日はご協力できませんがよろしく願いたします。
- : 安全安心グループとしては、守りのほうは　　さんが防災アドバイザーをしているのでちょうど第6分科会地域安全と多文化共生という所でこちらはソフトの部分で提案していると多分ダブってくるので、その辺を確認しに私が参ります。それと同じこちらのグループで道ネットワークの踏み切り問題を是非聞きたいと思いますので、心の準備をよろしく願いたします。それと計画道路の促進・推進をお願いしたいという提案がございました。それで、ブース作りはこちらの　　さんがされますのでよろしくお願いします。
- : まち並み景観のグループとしては第4分科会の緑がすごく関係が深いのですが、どういう発表をされるのか聞いてからでないと、攻めに行くのは何か書いて出

すということにして、もっぱら守りに徹するということにします。

: 私ども8班は人数が少ないので、どちらかという守りの方を主にして、発表を聞いて何らかの関連性があれば当日即座に相手の方へ。緑・環境や場合によっては関連して逆に質問が来るかもしれないし、場合によってはその方へ向かってみたいと考えています。ちょっと人数が少ないものですから。以上です。

: 9班は第6分科会のテーマの中の自治制度や協働・参画がありますので、専ら第6分科会に行くことになると思います。守りは程々にして攻めに行こうと。攻めるが勝ちみたいところがあります。

: 各グループのいろんな事情を聞いて19日が楽しみになりました。むしろ発表よりもあとの交流会の方が面白いかもしれない感じです。どうもありがとうございました。それでは19日の準備に関してはこのくらいでいいですか。いいですか事務局は。

: はい、中間発表会の際に補足する部分の資料として、各グループから4ページ以内でということをお願いしているのですが、まだ全部出揃っておりませんので出来ているものから私の方へデータでお送りいただきたいと思います。最終的に10日が原稿締め切りになります。整次次第、印刷に入りたいと思っております。第3分科会は発表が1番ですので、出来るだけ早く資料を整えたいと思っておりますので、10日までにはデータをお願いいたします。

#### 4 今後の進め方について

: それでは次第の大きな2番に入りたいと思います。中間発表以降のスケジュールを見ていただけますか。先程申し上げたように、今ある9つのグループはとりあえず解散します。それで中間発表以降やらなければいけないのは、この分科会が一番多いです。他の5つの分科会と調整しながら、基本構想・基本計画という、どちらかという文章中心の物を纏める事が1つ。それからこの分科会は特に都市マスタープランという形の図面にいくつか落としていく作業があります。従いまして、3月以降も月に2回ずつやらせていただいて、いつ何をやるかは中間発表会をやってみないとわからないのですが、とりあえず、各分科会との調整が1つ重要な問題があるのと、もう1つはここで出てきた色々なハードな事業の提案を都市計画マスタープランという形の図面にいくつか落としていく作業があります。それをやるのはかなり事務局でやってこれはどうですかと聞きながら、全体会でやっていくのが時間的にいいのかと思うのですが、まだ事務局ときちんと話していません。なぜならば、事務局だけで作るのではなくて、何人かの方に入っていていただいて事務局と一緒に作っていくという方針もあるかもしれない。それから全体会で他の分科会との決まり事がございまして、各分科会の調整役は勿論他の分科会のアドバイザーともやるのですが、区民の方のリーダーに出していただいて、他の分科会からもリーダーを1人ずつ出

して、その6人でも調整したいと言われていました。それでもしよろしければ、今回中間発表会で山下さんが全体を統括して発表をしていただく事になりましたので、中間発表会以降、他の分科会との調整役の代表、まさにリーダーなんです。僕は山下さんにやっていただきたいと思うのですが如何でしょうか。

(拍手)

: 勿論、山下さん1人では他の分科会との調整が難しいので、中間発表の時にどなたかがどこかの分科会に戦いに行くと言っておりましたので、その方々と山下さん、あるいは事務局とでやらないとそれぞれの分科会との調整が難しいという気持ちも持っていますが、ちょっとまだどうしたらいいのかわかりません。中間発表を無事に終えて、そこで出た課題を三月の最初の会にお諮りするという形にしたいので、どうぞよろしく願いいたします。山下さんもよろしく願いいたします。それでスケジュールについては窪田先生から。

: それでは今お話がありました。第4ステップという1枚の表があると思います。1番上からいきますと3月7日、ここはグループリーダー山下さんと我々の方で第4ステップをどうやって上手く組み立てられるのかということ、まず叩き台というかそういうものを作らないとこれだけの人数でお話し合いは難しいと思いますので、3月7日はそういったことで、このように全体で集まるのは1回お休みということをご提案させていただきたいのですがよろしいでしょうか。

: このグループリーダーは山下さんではなくて、9グループの代表の方が中間発表で出てきた攻めと守りの話を持ち込んでいただいて事務局と話し合うということなので。

: すみません。そういうことでよろしいでしょうか。他の皆様は一回お休みいただいて、3月23日から第2火曜日と第4木曜日というやり方だったと思うのですが、このように月2回皆様と集まるのが良いのかも含めてわかりませんが、一応この時間帯でスケジュールを確保しておいて頂くということをお願いしたいのですがよろしいでしょうか。そして、一番最後の6月25日、最終的な全体会があって、この第3分科会が終わるということですので、このスケジュールを念頭に進めていければと思います。質問等ありますか。大丈夫ですか。

: それでは本日の用意したものは中間発表会と今後の進め方だけですので、ちょっと時間は早いですが、これで終了したいと思いますが、何か中間発表会に向けてありますか。

: すいません、ブース担当の5班と7班がどなたになるのか教えていただけませんか。5班は。

: さん。30分から手伝っていただくことになりますが、昼休みの間ですね。

すみませんをお願いいたします。7班はどなたですか。

: さんで。ありがとうございます。

: それでは中間発表のときにまたお会いして楽しい会にしたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。ありがとうございました。

閉会